とねの絆

第26号
古河市第13地区
発行
令和8年10月31日
とねの絆
広報委員会

令和7年度 第13地区コミュニティ役員

地区コミュニティ役員

地区会長	高塚　雅之（上砂井）	理事	江副　晃（砂井新田）
副会長	水町　利郎（北新町）		杉枝　幸夫（上砂井）
	飯田　明（前林）		橋本　正（内水海）
会計	佐藤　勝（砂井新田）		渡辺　広明（内水海）
書記	宇都木光一（高野）		羽部　進（町水海）
	羽部　義孝（町水海）		染谷　茂（前林）
監査	桜井　一夫（内水海）		船橋　裕（高野）
	飯田　等（前林）		齊藤　宏（北新町）
協活推進員	飯田　明（前林）		

コミュニティ委員　◎ 委員長　○ 副委員長

行政区	広報委員会	交通委員会	防災委員会
砂井新田	枝　和夫	江副　晃	佐藤　勝
上砂井	杉枝　幸夫	高塚　誠	高塚　進
内水海	金沢　信義	市村　昭夫	渡辺　広明
町水海	羽部　進	松沼　穂	松沼美知善
	◎ 能城　忠雄		
前林	染谷　茂	東島　賢三	◎ 知久　貴
			飯田　等
高野	○ 塩田　清七	◎ 船橋　裕	宇都木俊一
	宇都木光一		
北新町	齊藤　宏	水町　利郎	鏡　秀博
学校	大歳　英治	教頭	
	山中　宏	チーム水海小会長	



第13地区コミュニティ

地区長　高塚　雅之

13地区の皆様には、日頃より行政区活動や各種行事へのご理解・ご参加をいただき厚く御礼申し上げます。令和8年4月より13地区長に選任されました上砂井行政区長の高塚です。おそらく古河市の中で一番戸数が少ない行政区だと思います。私はいろいろな役を担当しています。顔を見ればどこのお宅の人か分かります。そんな私が、約950戸以上の地区長を受けるには身の引き締まる思いと相当な覚悟が必要でした。古河市行政自治会地区長会議・古河市コミュニティ推進協議会長会議の二つの会議の参加、地元の13地区&コミュニティ会議とてんてこ舞いでしたが、役員として何名かの方がいらっしゃいますので、何とか三か月やってこられました。本当にありがとうございます。

13地区コミュニティには、三つの委員会があります。交通委員会・広報委員会・防災委員会です。交通委員会の皆様には、子供たちの通学や下校時の見守り等の活動を担当していただいております。広報委員会の皆様には、地区の方々が参加する古河市の各種行事やイベントを「とねの絆」で紹介していただいております。防災委員会の皆様には、毎年水害・地震に関する講座を、共和電設とねミドリ館にて開催していただいております。私も毎回気づかされ、考えさせられます。是非、皆様も毎年参加され、防災について考えるきっかけになれば幸いです。旧総和町の中では利根川沿いに位置しており、全国各地で起きている水害は、決して他人ごとではありません。六月末に行われる予定だった古河市水害対応総合訓練も二つの台風により中止せざるを得ませんでした。日頃一斉清掃や各町内会行事など、たまにはご家族で参加していただければよりご近所付き合いや助け合いがいざというときにできるのではないかと思います。

役員の皆様にも助けていただけるよう私みずから汗をかき、二年間頑張ってみたいと思います。よろしくお願いいたします。

あかるく・たのしく・げんきに



釈迦小学校　校長　渡邊　孝行

釈迦小学校は今年、創立153年という輝かしい伝統の節目を迎えました。本校では「あかるく・たのしく・げんきに」というキャッチフレーズを掲げ日々、教育活動に励んでおります。毎朝、校舎には子どもたちの活気あるあいさつが響き渡り、教室には学ぶ楽しさと笑顔があふれ、校庭には元気な声が絶えません。こうした元気な姿は、地域の皆様が「釈迦小を地域の中心」として大切に思い、支えてくださっているからこそ保たれているものです。

五月に開催された運動会では全力で競技や演目に打ち込む児童の姿に、私たち教職員も大きな感動をいただきました。子どもたちが多様な体験を通して自分への自信を深められるよう、これからも歴史ある本校で、地域の皆様と共に一歩ずつ歩んでまいります。

私たちは、子どもたちのかけがえのない学校生活の充実を最優先に考え、保護者や地域の皆様としっかりと手を携えながら子どもたちの笑顔が輝く学校づくりに邁進いたします。今後とも温かいご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



交通安全指導

交通安全委員長　船橋　裕

春の交通安全運動中の立哨を実施しました。通勤・通学の安全確認や挨拶運動を行い、地域の交通事故防止に努めました。今後も活動を続けることで、事故防止や、交通安全意識向上に貢献して行きたいと思います。日頃から小さな意識を積み重ねて頂き、地域全体で交通ルールを守る環境を築いて行くことが大事なことだと思います。



○春の交通安全運動
4月6日～4月15日
※立哨4月8日・9日
○夏の交通安全運動
7月15日～7月16日
※立哨7月15日・16日
○秋の交通安全運動
9月21日～9月30日
※立哨9月24日・25日
○年末の交通安全運動
12月1日～12月15日
※立哨12月2日・3日













水海小スポーツフェスティバル

「絆を深めたスポーツフェスティバル」

チーム水海小保体委員長　宮川　正隆

前日からの雨も上がり無事にスポーツフェスティバルが開催されました。徒競走や団体競技では、子供達が闘志を燃やしながら一生懸命にやりぬく姿に心を打たれました。学年別に披露されたダンスでは、堂々と自信に満ちた演技に子供達の成長を垣間見ることができ、とても感慨深い思いでした。スポーツフェスティバルは子供達、大人達が共に一つになれる貴重な一大イベントなのだと改めて感じました。ご指導頂いた先生方や保護者の皆様方のご協力もあり、思い出に残る素晴らしい一日となりました。来年のスポーツフェスティバルも今から楽しみです。


ダンス


徒競走

「フェスティバルのおもいで」

1年　かすかわ　みなと

ぼくが、すぽーつふぇすていばるでたのしかったことは、たまいれです。


玉入れ

まけてしまったけど、みんなでできようりょくしてたのしくできました。

らいねんはかちたいです。

釈迦小運動会

「運動会」

4年　太田　結翔

ぼくは、今年の運動会は参加できませんでした。前日まで体調不良で休んでいたからです。

体育の授業で、「ダンス」や「徒競走」の練習をたくさんしました。ぼくはダンスが少し苦手だから、みんなと動きを合わせるところに苦労したけど、友達との練習は楽しかったです。

来年は、係の仕事ができるようになるし、みんなと運動会を楽しみたいから、体調をくずさないように気をつけて過ごしたいです。


ゴールへのミッション

「頑張った運動会」

こまどり子供会会長　梅山理恵子

5月23日、運動会が行われました。子供たちは練習の成果を発揮し、どの競技にも一生懸命取り組んでいました。徒競走や親子競技でも、最後まで諦めず頑張る姿がみられました。ダンスでは、みんな笑顔で元気いっぱいに踊っていて、動きもそろっていて素晴らしかったです。

全校生徒で行われた縦割り班での大玉転がしでは、「がんばれ！」と応援し合いながら、学年関係なく協力する姿が見られました。みんな楽しそうで、たくさんの笑顔があふれる思い出に残る運動会となりました。



「水海小スポーツフェスティバル」

6年　鈴木　夏貴

六年生最後の運動会は、一つ一つが特別な思い出になりました。伝統のあるソーラン節では、みんなで気持ちを一つにして力強く踊ることができ、とてもうれしかったです。「恥ずかしいか、青春は」のダンスも、友達と笑顔で楽しく踊れたことが心に残っています。特に全学年での玉入れは、練習では一度も勝つことができてみんなで大喜びしました。

最後の運動会は、仲間との絆を感じられる最高の一日となりました。


ダンス


ソーラン節

「最後の運動会」

6年　梅山　陽菜

5月23日に運動会をやりました。

私は最後の運動会で放送係をやりました。当日は、しっかり練習どおりにアナウンスをすることができてよかったです。今年の競技は、ダンスと徒競走をやりました。ダンスは、「三原色」を踊りました。赤、青、黄のスカーフを持ち、思い切り楽しく踊れました。親子競技では、二人三脚を母と一緒に速いスピードで走ることができました。また、全校生徒での玉入れ、大玉送りをやりました。最後まで楽しく運動会ができて良かったです。


親子玉入れ


三原色

葛飾坂東御開帳

町水海行政区　能城　忠雄

3月18日から4月17日の1ヵ月にわたり、葛飾坂東御開帳が行われました。今年は、正徳四年（1712年）の巡礼が始まって314年目の御開帳となります。長きにわたって、巡礼が続けられ、今回も地域の人々に支えられ盛大に行われることに感慨深いものがありました。観世音菩薩を拝顔し、結縁紐にふれることで御利益をいただきました。併せて、過去参詣された人々の観世音菩薩の慈悲にすがろうとした思い、信仰心も感じることができました。

今回、40ヶ所で開帳されましたが、13地区行政区において3ヶ所の寺院などで開帳されました。8番札所として、「たちそめし　世々のむかしは東光寺　竹の園生のかげもふりぬる」とご詠歌にある前林山東光寺では、千手観世音菩薩を拝顔しました。

12番札所では「かねのねは　松の嵐もさざ浪や　水海の名にひびきこそすれ」と歌われた清浄山吉祥寺では三面六臂観世音菩薩の尊顔を拝顔できました。

18番札所では、「極楽へ　むかうやときく琴の音は　空にしらべのかよう松風」と歌われた高野観音堂では聖観世音菩薩の尊顔を拝顔することができました。


結縁紐


高野観音堂


吉祥寺


東光寺

祭りだ！ワッショイ＝令和8年度版＝

前林子供会神輿　各町内会を練り歩く

前林行政区広報委員　染谷　茂

『♫鳴くなちゃぼ鳥（あいよ）　まだ夜は明けぬ　明けりゃお寺さんの鐘がなる（や～）♫　はあ～　娘島田に（あいよ）ちょうちょが留まる　留まるはずだよ花だもの（や～）』

利根の夜風にのって、何十年以上の昔から伝わる神輿歌が界隈に心地よく流れてきました。

夏の風物詩＝前林香取神社境内に建立の八坂神社「夏祭り」7月5日（日）宮出し～12日（日）宮入～、朝日つばめ子供会主催の子供神輿が前林第5・第6町内を継承、元気に「ワッショイワッショイ」の声が地域に響き渡り、お祭り色が最高潮になりました！

近年、保護者の力添え無くして子供神輿の存続が厳しい現実を真摯に受け止め、地域で育む〔子供達の未来〕が皆さん一人ひとりの目前に景色として感じることを期待します。


練り歩き

親子玉入れ


子供神輿

水海小未来プロジェクト

飯田　明

第三回目の「夏休み学習会」が8月4日から三日間、水海小未来プロジェクトの主催で行われました。

一日目は、水海小学校図工室で、各自が持ち寄った自主学習の課題に取り組み、その後、みんなでビンゴゲーム、くじ引き、スイカの試食をしました。

二日目は、昨年ビンゴの商品で好評だったコルク人形作りをしました。色付けされたコルクを選び、「コルクロボパパ」こと講師の高森さん夫妻がたくさん用意してくださった様々なパーツを選んで取り付け、各自オリジナルのかわいいコルクロボができあがりました。その後のかき氷タイムも各自がシロップを選んで楽しく食べました。

三日目は、とねミドリ館に会場を移し、県の「ものづくりマイスター」の方々にご指導いただき、事前に準備したキャラクターのイラストで、はがき大の銅板レリーフ作りをしました。その後、ホールで「こがのおかって」の高校生たちが企画・運営したお祭り屋台広場を楽しく食べました。


コルク人形作り


銅板レリーフ

編集後記

今年は、葛飾坂東観音御開帳が行われ、地域の人々の厚い信仰心を感じました。他にも、前林の子ども祭りや各地のお祭りが行われています。一時期、現代人を皮肉った「自分だけ、今だけ、お金だけ」という言葉が話題になりましたが、そんなことないですね。13地区の人情深い人々の生活が伺い知れました。

13地区コミュニティ広報委員会
水海行政区　能城　忠雄